



御嶽山 登山者参加型避難訓練及び「御嶽山チャレンジ2022」の実施について
(令和4年度 元気づくり支援金事業)

- 《日 時》 【避難訓練】 令和4年 9月17日(土) 小雨決行、荒天順延
9月18日(日) 予備日
※どちらも訓練開始(サイレン吹鳴は12時10分頃を想定)
- 【御嶽山チャレンジ】 9月17日(土) 6時~16時30分頃
9月18日(日) 6時~16時30分頃
※ビーコンを配布・回収する日時です
※御嶽山チャレンジは上記2日の他、天候により9月19日(月 祝)
に順延する場合があります
- 《場 所》 御嶽山(ビーコン等配布場所 御岳ロープウェイ出発駅、六合目 中の湯)
- 《主催者》 木曾町、国立研究開発法人 防災科学技術研究所(2者による共催)
- 《後 援》 長野県(危機管理防災課)、御嶽山火山防災協議会(長野県)
- 《協 力》 御嶽山火山マイスターネットワーク、国立大学法人名古屋大学(御嶽山火山研究施設)
一般社団法人富士山チャレンジプラットフォーム

《内 容》

【登山者参加型避難訓練】

(想定)・12時10分頃、平成26年発生と同規模の噴火が発生

・町防災無線(御嶽山域に3基)により、登山者へ避難を呼びかけます

(登山者に取ってほしい行動)※事前にビーコン配布時、指示書を渡します

剣ヶ峰エリア⇒シェルターへ避難

噴石到達予測エリア(剣ヶ峰手前~黒沢十字路~9合目石室山荘付近)⇒身を守る行動(岩に隠れる、リュックを頭に被る等)

8合目~7合目⇒サイレンが聞こえたら近くの山小屋へ立ち寄り

(記録)ドローンを活用した映像記録を行う予定(避難者の行動を把握するため)

(アンケート)登山者が下山後、訓練で感じたことをアンケートに回答してもらう(意識調査)

回答に協力していただいた方にはノベルティプレゼント(御嶽山火山研究施設 提供)

【御嶽山チャレンジ】

登山者の動向に関するデータを収集し、将来起こりうる噴火発生時および平時において防災利用することを目的とする実証実験です。登山者に小型ビーコンを配布し、登山道に事前に設置したレシーバーで検知することで、登山者の位置情報を把握します。(ビーコン配布は避難訓練指示書と同タイミング)

(レシーバー設置)黒沢口登山道(御岳ロープウェイ鹿ノ瀬駅/中ノ湯駐車場~剣ヶ峰山頂~ニノ池、三ノ池、8合目トラバースルート)

《添付資料》 無

※後援者でもあります長野県危機管理防災課からもプレスリリースが出ております

※御嶽山チャレンジについて、防災科学技術研究所のプレスリリースもご参照ください

《取材について》

当日は各メディアで取り上げていただくことも大切な啓発活動であると考えます。そのため、剣ヶ峰山頂での取材等も対応可能ですので、ご承知おきください。(取材者への同意は各社によりお取りいただきますよう、お願い申し上げます)

【お問い合わせ先】 木曾町役場 三岳支所
〒397-8588 長野県木曾郡木曾町三岳 6311 番地
TEL : 0264-46-2001 (直通) FAX : 0264-46-2523
Email : m-sangyo@town.kiso.lg.jp